

企画展 風水のまち山口

～いまに息づく風水と東アジア～



山口は室町時代西の京として繁栄し、幕末には維新策源地として大きな役割を果たしました。その原点には大内氏の、風水によるまちづくりがあったといわれます。
東アジアに広まり日本の風習にも伝わる、いまに息づく風水について紹介します。

五行図は『カミナリさまはなぜヘソをねらうのか』
(吉野裕子著・サンマーク出版)等を参照

令和3年9月27日(月)～11月1日(月)

※火曜日休館

開館時間：午前9時～午後5時

会場：山口市菜香亭 大広間展示室（下の間）

観覧料：大人100円、小人50円(大広間観覧含む)

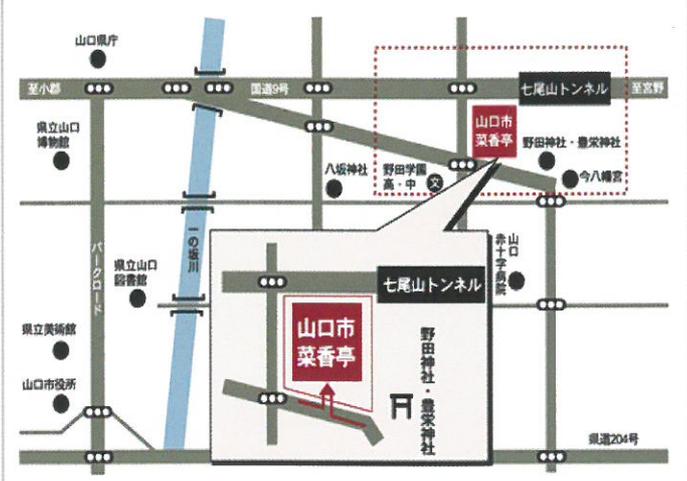
主催：山口市、NPO 法人歴史の町山口を甦らせる会
(山口市菜香亭指定管理者)

同時開催 開運！西の京・山口、風水パワスポ巡り
(10月9日・23日、11月13日・27日)

※新型コロナウイルス感染症への対応を実施しています。ご来館の際はマスクの着用・検温等、ご協力をお願いいたします。

山口市菜香亭

山口市天花1-2-7 TEL 083-934-3312



令和3年度文化資源活用推進事業